

事務事業評価表(既存事業)

コード 13-3-6	事務事業名 公民館講師派遣事業	所管部課 生涯学習部保谷公民館					
事務事業の概要	事務事業の目的 市民グループの学習要求の実現と市民への多様な学習機会の提供を目的とし、公民館が講師料を負担して講師を派遣する。	総合計画上の位置づけ (政策)創造性の育つまちづくり (施策)学習活動の推進(創3-2) (主要施策)公民館事業の実施(グループ活動への支援)					
	実施内容、実施方法 広く一般市民を対象に、日常活動から独立して実施する事業で、講演会、学習会、講演等、1年を4期に分けて公募し、一定の審査の後実施する。	根拠法令等 西東京市公民館講師派遣事業要綱					
	事業開始時期 平成 13 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()					
評価指標の設定	活動指標名 派遣回数	活動指標の考え方(定義) 講師を派遣した回数(一団体最大3講座)					
	成果指標名 講師派遣事業参加者数	成果指標の考え方(定義) 講師派遣事業に参加した人数					
事務事業データ		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
	事業費(A)		2,114	2,011	1,510	1,510	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		2,114	2,011	1,510	1,510	
	所要人員(B)	人	0.10	0.20	0.30	0.30	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	825	1,655	2,498	2,498	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	2,939	3,666	4,008	4,008	
	単位当たりコスト (E)=(D)/(派遣回数)	千円	101.33	81.46	62.63		
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	回			60	56
		実績値	回	29	45	64	
活動指標	目標値						
	実績値						
成果指標	目標値	人					
	実績値	人	1,194	1,498	2,368		
成果指標	目標値						
	実績値						
事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)						
	国・都・他市・民間等 における類似事業		講師派遣事業は、おおむね実施している。				
	運営上の制約条件・ 外部要因等						

コード 13-3-6	事務事業名 公民館講師派遣事業	所管部課 生涯学習部保谷公民館
---------------	--------------------	--------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	市民の学習要求は高く、活発な活動が展開されている。講師料の基準を設け、多くの団体に利用されるよう配慮している。
	必要性 <input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	市民の多様な学習要求を満たすには、公民館で行う事業だけでは限界がある。この制度から団体のノウハウを活用し、より多くの学習要求を満たすためにも必要である。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input type="checkbox"/> 問題なし <input checked="" type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	講師料の基準を見直す必要がある。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input type="checkbox"/> 問題なし <input checked="" type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	利用申請手続きに手馴れた同一の団体が、連続して利用している状況がある。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	公民館運営審議会へ諮問し、制度改革に向けて検討中。

17年度における改善点	実施団体による、事業報告会の実施。
-------------	-------------------

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価の視点

実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など

必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など

効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など

公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など

総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。

拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。

継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。

改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。

抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。

廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。